

お 知 ら せ

平成25年 11月13日
国土交通省中部地方整備局
入札監視委員会第二部会事務局

中部地方整備局入札監視委員会第二部会が第2回定例会議を開催 — 審 議 概 要 公 表 —

中部地方整備局入札監視委員会第二部会の平成25年度第2回定例会議を10月30日、中部地方整備局にて開催しました。

第二部会第2回定例会議では、発注工事等の中から抽出した5件の事案に係る一般競争の参加資格の設定等について審議を行いました。

入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に基づき、地方整備局長の委嘱に基づき設置された学識経験者等で構成する第三者機関です。

当該委員会では、中立・公正な立場で客観的に入札及び契約手続きについて審議を行い、意見の具申又は勧告を行います。

以下、審議概要についてお知らせします。

1. 日時及び場所

日 時：平成25年10月30日（水）13時30分～15時30分

場 所：中部地方整備局（丸の内庁舎） 会議室

2. 審議概要

別紙のとおり

3. 配 布

中部地方整備局記者クラブ

名古屋港記者クラブ

港湾新聞

港湾空港タイムス

日本海事新聞

海事プレス

4. 問い合わせ先

中部地方整備局総務部

契約管理官 宮戸 実

電話 052-209-6316(ダイヤルイン)

FAX 052-203-9738

別紙1

平成25年度 中部地方整備局 入札監視委員会第二部会

第2回定例会議 審議概要

開催日及び場所	平成25年10月30日(水) 中部地方整備局		
委員	[部会長] 矢野 和雄 (弁護士) 北野 利一 (大学院准教授) 横溝 大 (大学院教授)		
審議対象期間	平成25年4月1日～平成25年6月30日		
抽出案件数	総件数 5 件	審議案件は別紙1-2のとおり	
入札・契約方式	件数	工事名等	
工 事	一般競争入札 (政府調達適用)	1 件	別紙1-2のとおり
	一般競争入札 (政府調達適用外)	1 件	
	工事希望型競争入札	0 件	
	通常指名競争入札	0 件	
	随意契約	0 件	
建設コンサルタント業務等 一般競争入札	2 件		
建設コンサルタント業務等 簡易公募型プロポーザル	0 件		
役務の提供等及び物品の製造等 一般競争入札	1 件		
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回 答	
	別紙1-3のとおり	別紙1-3のとおり	
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	意見の具申又は勧告はなし。		

別紙1-2 抽出案件一覧表

【工事】

(一般競争入札方式 : 政府調達に関する協定適用対象工事) 期間 平成25年4月1日～平成25年6月30日

工 事 名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
平成25年度 田子の浦港航路泊地(-12m)浚渫工事	港湾等しゅんせつ工事	4	4	6月12日	若築建設(株)	757,050	88.6	

(一般競争入札方式 : 政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの) 期間 平成25年4月1日～平成25年6月30日

工 事 名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
平成25年度 名古屋港稲永新田宿舎内装改修工事	建築工事	2	2	5月22日	あらた建設(株)	10,553	99.6	

【建設コンサルタント業務等】

(一般競争入札方式) 期間 平成25年4月1日～平成25年6月30日

業 務 名	業種区分	手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数	技術提案書の提出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
平成25年度 三河港潮位データ信頼性維持検討及び風記録整理業務	建設コンサルタント等	1	1	4月12日	玉野総合コンサルタント(株)	4,620	94.9	
平成25年度 管内防波堤津波実験	建設コンサルタント等	1	1	6月21日	(株)エコー	28,350	96.7	

【役務の提供等及び物品の製造等】

(一般競争入札方式) 期間 平成25年4月1日～平成25年6月30日

業 務 名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
平成25年度 津松阪港小型乗用自動車購入	物品の製造等	3	3	5月24日	スズキ(株)	1,602	73.2	

別紙1-3 委員からの意見・質問、それに対する回答等

1.報告事項についての審議概要		
報告事項		
項目	意見・質問	回答
①工事の入札方式別発注一覧 ②建設コンサルタント業務等の入札方式別発注一覧 ③役務及び物品の入札方式別発注一覧 ④指名停止措置等の運用状況 ⑤談合情報等 ⑥再度入札における一位不動状況 ⑦工事種別ごとの低入札価格調査対象工事の発生状況	なし	

2. 抽出案件の審議概要		
会議の審議対象案件は、当番の委員が入札契約方式別に事務所毎の審議実績及び地域性、事業種別毎を考慮したうえで無作為抽出したものである。		
抽出案件	意見・質問	回答
1. 一般競争入札(政府調達適用)		
平成25年度 田子の浦港航路泊地(-12m)浚渫工事	これまでもダイオキシン類対策工事は、中間処理を行い浚渫をしていると認識している。 過去の実績から、高い技術点が得られる提案を理解しているのか。	技術テーマは毎回同じではありません。工事が進むにつれて、新たな問題があるため視点を変えて求めています。
	高く評価された技術提案内容は、入札価格に反映されているのか。	入札価格には反映されていないと思われます。 今回の工事で入札額に差があったことは、薄層浚渫であることから手間がかかり、また土質条件も変わっているため、その部分での各社の判断で入札額に違いが出たのかもしれませんが。
	本件は適正に処理された。	

2. 一般競争入札(政府調達適用外)

平成25年度 名古屋港 稲永新田宿舎内装改 修工事	<p>入札者が2社と少ないが、どのような理由が考えられるか。 落札者の入札価格が予定価格を3回超過しているが、どのような理由が考えられるか。</p>	<p>以前より建築工事については参加者が少なく、入札価格も高い傾向にあります。</p>
	<p>壁の塗り替えや浴槽の取り替えを行っているが、発注を建築工事ではなく、別の取り扱いにすることで応募者が増えることはないか。</p>	<p>すべての改修をまとめて発注した場合は建築工事となりますが、塗装は塗装工事、浴槽は衛生設備工事だけで分割して発注する事は可能です。 今後はそのような発注方法も検討します。</p>
	<p>宿舎の修繕では個人負担の部分もあると思うが、今回の工事の内容が個人負担ではない理由は何か。</p>	<p>部品の取り替えなどであれば個人負担となりますが、今回の補修箇所は、経年劣化等により壁などの補修が必要な状態であると判断しました。</p>
	<p>不落随契の対象と判断した理由は何か。</p>	<p>宿舎の統廃合があつて空室が少ない状況の中で、老朽化も進んでいるので計画的に修繕を進めていかなくてはならず、年度内に確実に執行するためです。</p>
	<p>不落随契の対象とすると判断する基準はあるのか。</p>	<p>基準はあります。今回は、「不落随契を行う事に合理的な理由が認められるもの」として、対象としました。</p>
	<p>事務所長の判断で不落随契の対象とできるのか。</p>	<p>発注者である事務所長の判断で行うことができます。</p>
	<p>本件は適正に処理された。</p>	

3. 一般競争入札(建設コンサルタント業務等)

平成25年度 三河港潮位データ信頼性維持検討及び風記録整理業務	同種業務の実績がなかったため、競争参加資格を無しとしたということは、どういうことか。また、競争参加資格無しと判断された同種業務は、企業のものか配置予定技術者のものか。	同種業務として申請された業務内容が整理業務の実績であり、当所が要件として求めた解析に関する業務が含まれていなかったため資格無しとしました。競争参加資格を無しと判断した同種業務は、企業の実績です。
	平成25・26年度の一般競争参加資格申請が確認できなかったため、競争参加資格を無しとしたということは、どういうことか。	本案件の参加表明があった時点で、平成25・26年度の一般競争参加資格の定時受付に申請がなされていなかったため、競争参加資格を無しとしました。その後、5月に資格登録がされていますので、申請を失念していたと思われます。
	本業務は、毎年度行われているものか。単年度のデータでも解析できるものか。	毎年度行われている業務ですが、単年度のデータだけでも、解析可能です。過去には、今回の受注者以外の業者が受注した実績もあります。
	本件は適正に処理された。	

4. 一般競争入札(建設コンサルタント業務等)

平成25年度 管内防波堤津波実験	応募要件として設定した同種業務、類似業務の実績がある者は何社いたのか。	同種業務3社、類似業務8社、計11社が最低限応募可能でした。
	応募者が1社しかいないが、少ない理由を分析しているか。	津波の実験は東北地方太平洋沖地震以降行われているものであり、ノウハウを有する業者が少ないこと、実験においては、当事務所の長水路水槽で実施することとしており、実験期間の約半年にわたり技術者が拘束されること、 などから、応募者が少なかったと推察されます。
	管内の津波の特性を踏まえた実験を実施しているのか。	津波シミュレーションを実施し、各港の条件に応じた実験を実施しています。
	本件は適正に処理された。	

5. 一般競争入札(役務の提供等及び物品の製造等)

平成25年度 津松阪港 小型乗用自動車購入	想定車種の加算点は事前に把握できると思うが、入札前に公開しているのか。	事前に公開していません。
本件は適正に処理された。		

6. その他

	なし	
--	----	--